



# 兵庫支部NEWS H29年3月号

北九州市立大学同窓会兵庫支部 編集発行人 名越英昭(Tel.078-792-6130)  
兵庫支部ブログ <http://blog.goo.ne.jp/ninom45> メール:hn75kb@ybb.ne.jp

購読料 12回、1,500円(送料込)  
購読のお申し込みは郵便振替  
振替口座:00980-2-245822  
口座名:北九州市立大学同窓会兵庫支部

## 兵庫支部3月定例役員会

### 3月26日(日)於垂水勤労市民センター

兵庫支部定例役員会は奇数月第4日曜日と定めて、今回で5回目の定例役員会となる。1月に開催された定例役員会の会場と同じ場所、垂水勤労市民センターで3月26日(日)午後1時から開催されることになった。開催要領は下記のとおり。

記

### 北九州市立大学同窓会兵庫支部役員会

- ・開催日時:平成29年3月26日(日)午後1時
- ・開催場所:垂水勤労市民センター3F会議室5  
神戸市垂水区日向1-5-1  
レバンテ垂水2番館3F  
Tel.078-708-8901



・JR/山陽垂水駅  
東口下車北東へ  
徒歩5~6分

議題:報告事項

1. 1月役員会後の支部活動状況
2. 70周年記念事業支援募金状況
3. その他

協議事項

1. 第31回兵庫支部総会・懇親会の件
2. 支部活性化対策の件
3. その他

## 第28回兵庫・関西囲碁交流会開催案内

### 4月14日(金)@日本棋院梅田囲碁サロン

兵庫支部「囲碁の会」と関西支部「囲碁同好会」の交流戦は、平成15年2月に第1回が開催されて以来毎年春秋に会場を神戸と大阪で交互に開催し、今回で第28回となる。対戦成績は兵庫支部4勝22敗1分と大きく負け越している。開催要領は下記の通り。

記

### 第28回兵庫・関西囲碁交流会

開催日時:平成29年4月14日(金)午後1時から  
開催場所:日本棋院梅田囲碁サロン(旧関西総本部)  
大阪市北区角田町1-12阪急ファイブアネックスビル6F

Tel.06-6364-5841

- ・阪急梅田駅下車徒歩5分
- ・JR大阪駅下車徒歩10分

参加費:1,230円  
(会場入場料)

連絡先:平間囲碁の会会長  
090-7870-9445



## 第188回「歩こう会」4月例会ご案内

### 4月2日(日)観桜ハイク@明石公園

「歩こう会」4月例会は例年観桜会として開催され昨年からの従来の第2日曜日開催を第1日曜日に変更し桜の満開時期にあわせる様特別の計らいがなされている。今年平成17年4月以来12年ぶりに明石公園で開催されることになった。

当日は「明石公園さくらまつり」が開催中で、明石城櫓(巽櫓、坤櫓)の特別公開(無料)やお花見ライブ等が開催される予定である。

記

### 第188回「歩こう会」4月例会 観桜会@明石公園

開催日:平成29年4月2日(日)  
集合時間:午前10時  
集合場所:JR明石駅中央口北出口  
\*飲み物、弁当、敷物など各自持参  
\*雨天の場合は、希望者は「酒道場」へ  
連絡先:二宮歩こう会会長  
携帯090-5010-4954

## 第46回三金ゴルフコンペ開催案内

### 3月29日(水)@東条の森カントリークラブ

第46回三金ゴルフコンペが下記の通り開催されます。

記

### 第46回三金ゴルフコンペ

開催日:平成29年3月29日(水)  
開催場所:東条の森カントリークラブ東条コース  
09:45 インスタート  
加東市大畑1071-7-2  
Tel.0795-46-1301

競技方式:新ペリア方式

料金:プレー費¥7,500.-

(セルフ、カート、限定昼食、表彰式軽食付)

参加費 ¥3,000.-

各賞:1~3位、BG、DC、NP、Maker等

03/21現在エントリー状況(敬称略・順不同)

謝美華(会友)松山仁(44商)久芳健二(44中国)

真島秀幸(48経営)安徳信義(44商)永翁正臣(41商)

葉室新人(41米英)山本信司(37米英)大河内勇(会友)

## 兵庫支部親睦会「三金会」会場ご案内



### BarS"alu(ハルサル)元町

神戸市中央区北長狭通3-31-91

JR元町駅東口北出口から東へ徒歩1分

Tel.078-391-4136(ヨイサル)

「開催日時」

毎月第三金曜日  
午後6時~8時予定

会費

約3000円(男女とも)

(実費割り勘)





## 雑感

## 幸 運

山本信司(S37米英)



昨年末掛かりつけの医師より肝臓の指数が良くないのでCTを受けるよう勧められた。80歳だし健康数値にあまり敏感になるのはどうかと思ったが、軽い気持ちで総合病院に行き受診した。その時医師から折角だからこの際胃カメラと大腸検査を勧められ実施してもらった。

数日後結果を聞いて驚いた。本命の肝臓は特別問題なく大腸もまずまずであった。ところが胃に癌が見つかった。全くの予想外のことであり冷静を装って説明を聞いていたが、内心は穏やかではなかった。これまで特別な理由はないが何故か癌は他人事と思っていた。それでも80歳だし日本の男子の平均年齢を超えているのだ、いまさらじたばたしても仕方が無いだろうと腹を括るしかなかった。

年が明けて再度精密検査をし手術の説明を受けた。小生はこれまで5回の切腹の経験者である。今回も同じ手法を希望した。それは外科手術のほうが徹底すると思っているからである。しかし実際は消化器内科の内視鏡手術となった。理由は年齢もあるが初期癌であり内視鏡手術で十分除去できるとの説明に納得したからである。結果は1週間で退院でき食事の態様も若干の制限はあるが術前と量、質ともにほとんど変わらない。進行如何では、外科手術で胃の相当部分が切除され身体的負担も大きく、食事に関する制約も多々あると聞くことを思うにつけ我が身の幸運を感謝せずにはおられない。

運命論者ではないが、あの時掛かりつけの医師、総合病院の勧めを聞き流していたら臍を噛むことになったであろう。過敏になることもなかろうが、老いては子に従えではないが、老いては他人の忠告に素直に耳を傾けることも時には必要であろうと再認識した次第です。

## 兵庫支部「囲碁の会」2月例会 H29.02.17

於阪急囲碁クラブ (写真手前の対局から順次)

平間正昭3段(左)  
今市 均5級(右)奥本 進4級(左)  
名越英昭2級(右)山本信司2段(左)  
赤松初夫2級(右)  
以上6人

## 兵庫支部親睦会「三金会」2月例会 H29.02.17

於パルザル元町店 (写真右端から反時計回り・敬称略)

平間正昭S37商  
永翁正臣S41商  
名越英昭S37米英  
奥本 進S39商  
今市 均(会友)  
安德信義S44商  
大村実良S33商  
二宮慶治郎S37米英 以上8人

## おむすび大好き♡ I Love を結び

三村晴美(S60経営)

## 牡蠣と刻み昆布のおむすび

第41回は「牡蠣と刻み昆布のおむすび」です。海のミルクと言われる「牡蠣」を使ったおむすびです。牡蠣は先に下味をつけて、その煮汁と刻み昆布でご飯を炊きました。牡蠣の身がプリプリで、牡蠣の旨みたっぷりのあっさりとした美味しいおむすびです。お好みで粉山椒をふっても、美味しいです(^\_^)



## (牡蠣飯の材料)

米 2合  
牡蠣 約200g  
刻み昆布 適量  
粉末生姜 適量  
海苔 2枚  
粉山椒 お好みで

## (牡蠣用調味料)

料理酒 大さじ1  
みりん 大さじ1  
醤油 大さじ1

## (作り方)

1. 牡蠣は塩水でやさしく洗い、ザルに上げて水気を切る。
2. 米は水洗いし、ザルに上げておく。
3. 小鍋に、牡蠣用調味料を入れて中火にかけ、牡蠣を加え、2分～3分煮てアクを取り、牡蠣と煮汁に分ける。
4. 炊飯器に洗った米、牡蠣の煮汁、刻み昆布、粉末生姜を加え、いつもの目盛りに水を加え炊く。
5. 炊き上がれば、牡蠣を炊飯器の中に入れ、10分ほど蒸らし、全体に混ぜ合わせる。
6. おむすびにして海苔を巻き、お好みで粉山椒をかけて、器に盛り合わせる。

## 「囲碁の会」定例会

毎月第3金曜日午後2時～午後5時半

会場：阪急囲碁クラブ(写真右)

JR高架下飲食街2F、  
阪急神戸三宮駅西口寄り  
Tel.078-331-1303

会費：クラブ料金制度に基づく

入場料：700円

対局料：1局50円(敗者負担)

初心者歓迎！ 気楽にお出で下さい！





第24回東海道53次街道ウォーク H26.12.14(日)

第3日 箱根湯元駅前→紹太寺→風祭一里塚→

板橋見附(上方口)→小田原城 約5.6km

ルートインホテル御殿場で迎えた2度目の朝も素晴らしい富士山の姿を眼前にしながらか朝食を摂る。

午前8時ホテルを出発し、バスドライバーさんの粋な計らいで回り道して富士見三峠の一つ“乙女峠”に向かい、一時停車しバス車窓から絶景をパチリ。(写真右上) 富士見三峠の他の2つは御坂峠(山梨県)と静岡市興津宿東にある薩埵峠。この薩埵峠のコースは10月に実施されたのだが体調不良で不参加。当日は初冠雪の翌日で素晴らしい景色だったと聞かされたが、昨年7月に同コースを補充ウォークした時は生憎の小雨模様で目の当たりにすることは出来なかった。現地にはライブカメラがありいつでも楽しむことが出来る。



前日のゴール地箱根湯本駅前駐車場からウォーキング開始。国道を暫く歩き、左の坂道へ入ると日本初の有料道路の説明板。(左)



明治8年(1875)小田原の板橋から湯本迄全長4.1km旧東海道を広げ、幅員5mの初の有料道路が開通した。通行料は人力車は1銭、大八車7厘、小車は3厘。

旧国道1号線を東進し、入生田駅近くで踏み切りを渡ると江戸時代初期の小田原城主

稲葉氏一族の菩提寺で春日局の墓所がある長興山紹太寺総門跡の前に到着した。(写真右) この総門跡の向かいには一夜城で知られる石垣山が見えるはずだったが見落としてしまった。



江戸から21番目の風祭一里塚跡を過ぎ、かまぼこで有名な鈴廣のすずなり市場に寄り、板橋地藏尊の前を通り過ぎると小田原宿板橋見附(上方口)にやってきた。(写真左) ここ



地元ガイドの説明をひとしきり聞かされて、交差点を左折して箱根駅伝の1号線を東へ向かい小田原城を目指す。

小田原城近くに来ると、えっ、これが小学校かと思われる建物がある。(右)

都市景観大賞を受賞した三の丸小学校である。小田原城三の丸地域の一角にあり周辺と調和した歴史的雰囲気を感じられる都市空間づくりが評価されたもの。



やがて小田原城入口二の丸観光案内所前で説明を受け、約1時間の見学時間をもらい、銅門(アカギ門)から入城する。

平成29年度九州六大学野球春季リーグ戦

4月18日(火) ヤフオクドームで開幕

昨秋のリーグ戦で23季ぶりに6回目の優勝を見事果たした北九大は、4月18日(火)にヤフオクドームで開幕する春季リーグ戦開幕戦で優勝常連校の九国大と対戦する。試合日程は下記の通り。

- 第1週 4/18・22 対九州国際大学 ヤフオクドーム
- 第2週 4/29・30 対九州大学 光陵グリーンスタジアム
- 第3週 5/6・7 対福岡大学 春日球場
- 第4週 5/13・14 対久留米大学 桧原球場
- 第5週 5/20・21 対西南学院大学 北九州市民球場

リーグ戦は2回戦総当り勝率制、引き分けは再試合優勝校は6月4日(日)から明治神宮球場・東京ドームで開催の全日本大学野球選手権大会に出場する。

九州六大学野球連盟は、昭和32年4月に設立され同年春のリーグ戦から始まった。昨秋までの各大学の優勝回数は次の通り

- 54回 福岡大学
- 49回 九州国際大学 (旧八幡大で優勝24回)
- 6回 北九州市立大学 (旧北九州大で優勝3回)
- (昭和33年秋、37年春、40年春、平成16年春、17年春、28年秋)
- 5回 久留米大学、西南学院大学
- 1回 九州大学

(以上九州六大学野球連盟HPより)

大学70周年記念事業寄附金(支援募金)

2月28日現在の集計表では総合計は¥80,897,969になり、1月31日比¥3,343,415増となっている。

兵庫支部の募金額¥1,119,200 参加率8.6%でともに変わらず順位が第9位→第10位、第25位→第27位とそれぞれ下がっている。

募金は3月末までの予定です。まだお済みでない方よろしくご支援のほどお願い申し上げます。

銅門は、天守閣に通じる登城ルート上に設けられた二の丸表門で、扉の金具に銅を使用していることからその呼び名がついたと言われている。

小田原城は15世紀末ごろ伊勢宗瑞(後の北条早雲)が小田原に進出し、以後、5代約100年にわたって関東を支配していたが、秀吉の石垣山一夜城築城などの小田原攻めで滅亡し、江戸時代当初は大久保氏、後に稲葉氏、そして再び大久保氏が城主となったが、明治3年廃城となった。



天守閣は昭和35年に復興されたものである。天守閣まで記念撮影して(写真右上)入場料410円払って



天守閣に登る。真鶴・伊豆半島方面、三浦半島方面などの眺望は素晴らしい。

北の方には二子山と一夜城の石垣山が見える。(写真上) 見学を終えバスに乗車し弁当を手に帰路についた。(名越英昭記)



### 第186回「歩こう会」2月例会

## 観梅ハイク@保久良神社・岡本公園

西日本各地が大雪に見舞われ、神戸市内でも小雪が舞うなど強い冬型気圧配置による寒波の影響で、例会日当日の天気予報は、曇りマークと雪だるまマーク、降水確率は70%、最高気温7℃で厳しい天候を覚悟していたが、当日、2月12日(日)の朝は快晴に恵まれ、気持ちのよい陽射しがそそぐ中、阪急岡本駅南出口に集合したのは二宮慶治郎歩こう会会長(S38米英)と友人の野村裕氏と筆者名越英昭(S37米英)の3人だけ。お茶と弁当を買い求めるため駅前のコープに寄ると本日訪ねる予定の岡本公園での「摂津岡本梅まつり」のポスターが掲示されていた。(写真左)



10時過ぎ駅前の「国鉄本山」「保久良神社」の標識(写真右)を横目にまずは保久良神社を目指して、少し東へ進み左折して踏切を渡り、住宅街を小春日和を思わせる暖かい陽射しを受けながらゆっくりと北上する。(写真左)



保久良梅林への登り口まで来てここは帰りのコースになるからと少し引き返し、左折し東へと

進み保久良神社参道の坂道を登って行く。やがて鳥居が視界に入る辺りで「海拔180m」の標柱が立っていた。鳥居正面に石灯笼が立っている。(写真右)

中世の往古より「油」で御神火を点しつづけ最初の灯台として「灘のツツ火」と海上の船人の目印にされたという。ここからは神戸港や大阪湾が一望できる。鳥居の横に



青亀に乗った御祭神「椎根津彦命」の像がある。(写真左) この地域の統治を委任された「命(ミコト)」が青亀に乗り「ほくら山」を祭祀の場として麓の海岸に着けられた。この由緒から岸部、青木の地名が起こったという。

本殿にお参りして(写真右)境内にある「磐座立岩」を見る。大きな岩を立て起こした「祈願岩」で古代人等が祈願した神聖な場所「古代祭祀遺蹟地」であり、弥生式の土器破片が出土しており、紀元前200年前頃より古代人が神様を祭祀していた証拠だそうだ。(写真左)



ここの「磐座」は桜井市の大神神社背後の三輪山頂にある「磐座」と同じ時期のものといわれている。あらためて古い神社なのだと認識させられた。

境内左から保久良梅林へと向う。まだ満開ではないが、なかには満開近しというものもある。(写真右) この保久良梅林は谷一つへだてた西にあった岡本梅林が宅地化で消え数十年となり、かつての梅林を再現したいと昭和53年4月に整備されたものである。しばらく梅花を觀賞して梅林を後にして下山する。



朝、引き返した地点まで下りて西へ向い、岡本八幡神社前で左折し少し南下してまもなく岡本公園入口に到着した。(写真右)



緩やかな坂道の上ると梅林が目の前に開けてきた。こちらの方が開花状況はよさそうだ。(写真下)

この公園は、かつての岡本梅林の復活を目指して昭和57年2月に「岡本(梅林)公園」として整備されたもので、園内には、紅梅、白梅、しだれ梅など36品種約190本の梅の木が植えられている。岡本梅林は秀吉も来訪した記録があり「梅は岡本、桜は吉野、みかん紀の国、栗丹波」と唄われるほど名所だったが、昭和13年の災害で山が崩れ、戦災で消滅、その後の宅地化でその面影を残さない状態だったとのこと。



(岡本(梅林)公園にて) 公園の最上部に東屋がある広場があり、そこを昼食の場と定め弁当を広げる。(右) 昼食後ポカポカ陽気の中公園内を散策した後、JR住吉駅を目指して甲南大学を左に見ながら西へ西へと歩き、約50分まで到着し散会した。(名越英昭記)



## 投稿大歓迎

皆様のご投稿を待っています

旅行記、随筆、自分史、短歌、俳句、川柳など  
あるいは本紙に対する御意見・御感想、何でもOK

## 広告大歓迎

掲載料:1/10頁、1回500円

お申し込みは6回分3,000円で御願います